

2月の行事
(予定)

美里中 937- 3614	◇ 1(火) 入学説明会(美里小) ◇ 2(水) 入学説明会(北美・美原小他) ◇ 10(木) 1・2年学年末テスト ◇ 14・15 1・2年学年末テスト ◇ 17(木) 県到達度調査(1.2年)
美里小 938- 8844	◇ 1(火) 美里中入学説明会 ◇ 2(水) 新1年生入学説明会 ◇ 15(火) 県到達度調査 ◇ 24(木) ランドセル表彰
美原小 934- 0021	◇ 2(水) 美里中入学説明会 ◇ 9(水) 新1年生入学説明会 ◇ 15(火) 県到達度調査 ◇ 25(金) 授業参観 ◇ 26(土) 13祝
美里幼 938- 1638	◇ 2(水) 新1年生入学説明会 ◇ 10・17 体験給食 ◇ 25(金) 誕生会 * 1.3.8.10.15.17.22.24
美原幼 934- 3614	◇ 3(木) 体験給食会 ◇ 9(水) 新入学説明会 ◇ 18(金) 誕生会 PTA代議員会 ◇ 21(月) お別れ遠足 ◇ 24・25 保育参観・懇談会 * 弁当 1.8.10.15.17.21
松本保 939- 1335	◇ 18(金) 避難訓練 ◇ 24(木) お別れ遠足・弁当会 ◇ 25(金) 誕生会 ◇ 26(土) 新入園児面接
知花保 938- 0446	◇ 8(火) 避難訓練 ◇ 9(水) カレーパーティー ◇ 17(木) 誕生会
すみれっ 子保育園 937- 7432	◇ 7(月) 避難訓練 ◇ 8(火) バス遠足 ◇ 16(水) 誕生会
知花自 937- 4516	◇ 7・21 生きデイサービス ◇ 14(月) 小地域ネットワーク * 毎週月 出前児童館 * 9・16 グラウンドゴルフ * 毎週土 子ども会和太鼓練習 ◇ 15(火) 定例会
ときわ会 松本自 938- 3341	◇ 第2・4水 生きデイサービス ◇ 第1, 3火 民舞サークル * 毎週(水) 三線教室 * 毎週(木) フラサークル * 毎週(金) キッズデポ
東松本 自 939- 明道自 939- 4338	◇ 第1・3木 生きデイサービス ◇ 20(日) 愛護の会(草刈り) ◇ 2(水) 福祉連絡会・明友会 ◇ 10.17.24 ゆんたく会 ◇ 17・25 生きデイ * 毎週月曜日 明道シニアクラブ * 毎週月曜日 民謡愛好会 * 毎週火曜日 パワーアップ教室 * 毎週水・土 ヨガ教室 * 第2・4木 民謡サークル * 毎週木 キッズデポ4時～6時

語り継ぎたい春おばあの教え ⑧

喜久川 由美

祖母
私
母

「お花もそうではずよお。痛かつたはずよお。だからお花はそこに咲かせてあげようね。人もみーんなスクブン持つて生まれてきている。ゆみにもよお、このお花みたいにスクブンあるんだよ。ウフツチュ(大人)になったら、わかるさあ。ゆみは、大きなスクブン持っているんだよ。スクブン見つけたら、マッソーバー(正直)にその道を歩みなさいね。頂いてる命の限り、感謝してスクブン全うするんだよ」

「うん! イヤだ!」
「お花もそうではずよお。痛かつたはずよお。だからお花はそこに咲かせてあげようね。人もみーんなスクブン持つて生まれてきている。ゆみにもよお、このお花みたいにスクブンあるんだよ。ウフツチュ(大人)になったら、わかるさあ。ゆみは、大きなスクブン持っているんだよ。スクブン見つけたら、マッソーバー(正直)にその道を歩みなさいね。頂いてる命の限り、感謝してスクブン全うするんだよ」

祖母
時
の
会
話

幼い頃、紫カタバミを両手いっぱい摘んでブーケを作り、おばあにプレゼントした時の会話。
祖母「スクブンっていうのは、お役目って意味。
このお花達は道端や畑で一生懸命咲いて、畑仕事している人にガンバレ! って応援してたり、歩く人の目を楽しませたり。お花もそこに咲いているのは意味があるし、お花の命の限りスクブン果たしているさあ。それに、ゆみも髪の毛引っぱられたら痛いじゃないやだろお」

与えられた場所でスクブン(お役目)を生きる(下)

春おばあ(プロフィール)

金城春子1919(大正8)年～2006(平成18)年、87歳でこの世を去る。
大宜味村喜如嘉(屋号:東桃原)で生まれ、(屋号:田根)の金城重宣と結婚。8男の母。
◆2男の長女・喜久川由美さんが春おばあの肝心を語り継ぐ朗読ライブを2019年6月から始め、多くの人に感動を与えています。
春おばあが孫「ゆみ」へやさしく語り掛ける、深い洞察力と愛に満ちた沖縄の肝心を紹介します。



新聞購読料金の口座振替への切り替えのお願い

各金融機関では、超低金利が続き経営環境が厳しいとの理由で「硬貨取扱が有料」となっていますが、1月17日よりゆうちょ銀行でも硬貨でのお預入れや払込みの際手数料が発生いたします。

当販売センターでも、集金時多くの硬貨を受け取ることとなり、銀行への預け入れの際多額の手数料が発生することになりました。例えば、1円玉で1000枚の預け入れをした場合、1100円の手数料が発生する事になります。読者の皆さまには、諸事情をご理解の上口座振替または、カード払いへのご協力をお願いいたします。
尚、3月31日までに集金から変更頂いた場合は、千円分の商品券をプレゼントいたします。

ゴミの出し方が一部変わりました



令和4年1月4日から、ゴミの出し方が一部変更になりました。
新聞紙・雑誌・ダンボール類は紙ひもを使って十文字に縛って出してください。
ダンボールについているテープやホッチキスは除く。

血管年齢も気にしましょう

「人は血管とともに年を取る」と言われるように、血管も加齢によって老化します。偏った食生活や運動不足などの悪い生活習慣は、血管の老化を早めます。

全身に栄養を届けて老廃物を回収する血管が硬くなると、冷えや肩こり、肌トラブルなどの原因に。さらに恐ろしいのは、脳梗塞や心筋梗塞などの病気のリスクを高めることにもつながります。

血管を若返らせる食事と運動の良い習慣

★食事の塩分を減らす

塩分の取りすぎは、血圧をあげ血管の細胞を傷つけ老化を促進します。薄味を心掛けましょう。

★野菜を積極的に取ろう

野菜は塩分の排出を促進するカリウムを多く含み、血管を強化したり血行をよくするビタミン類も豊富です。

★青魚や大豆食品を食べる

魚や大豆に含まれるタンパク質は血管の新陳代謝を促します。また青魚は、動脈硬化予防に効果のある脂肪酸を豊富に含みます。

★運動で血管も元気に

適度な運動は、血管を元気にして血流を改善します。積極的に階段を利用したり、歩いたりして、日常的に身体を動かす習慣をつけましょう。

沖縄
タイムス
OKINAWA TIMES

タイムス知花

◆発行所◆

沖縄タイムス
知花販売センター
沖縄市知花1-7-15
TEL・FAX 938-6287
http://www2.odn.ne.jp/moriji-15
知花朝盛
2022. 2. 1
290



1 1 9 番 情 報

「消火栓」や「防火水そう」付近は駐車禁止！

「消火栓」や「防火水そう」そご存じですか？これらは、消火活動には欠かすことのできない施設です。火災発生時、消火に必ず必要となる水を消防隊に供給するものです。

「消火栓」や「防火水そう」は道路脇や歩道上などに設置されており、その位置を示すため、標識を掲げているもの、路上や蓋にマーキングをしているものなどがあります。

これらの消防水利等の周辺は、道路交通法で駐車が禁止されています。また、消防隊員は定期的に調査や点検整備を行い、いつでも火災が発生しても、直ちに消火活動ができる体制をとっていますが、火災発生時に「消火栓」や「防火水そう」付近に駐車された車両が障害となり、消防活動の妨げになる恐れがあります。

違法な駐車は一刻を争う消火活動の障害になります。消防水利の周囲に駐車されないよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

道路交通法で駐車を禁止している場所（消防関係）

★消防水利周辺

- ①消火栓から5m以内の部分
- ②消防用防火水そうの給水口もしくは吸管投入孔から5m以内の部分
- ③消防用防火水そうの側端またはこれらの道路に接する出入口から5m以内の部分
- ④指定消防水利（プール、池、井戸、河川等）の標識が設置されている位置から5m以内の部分

資料提供 沖縄市消防本部

越来・知花交番 だより

12/21～1/20の盗難発生状況(越来・知花交番管内)

種別	月日	区域	備考
車上狙い	12月24日	松本1丁目	駐車場
自転車盗	12/25～12/26	美原2丁目	アパート駐車場
部品狙い	12/17～12/28	美原1丁目	アパート敷地内

児童虐待防止！

児童虐待に関する相談件数は全国的に増加傾向にあり、なかには尊い命が奪われる等、痛ましい事件が後を絶ちません。

児童虐待と思ったら通報をお願いします。

間違いかもしれない、誰かが連絡しているはず等とためらわず、児童相談所全国共通ダイヤル189(いちはやく)や最寄りの児童相談所、役場、警察署への通報をお願いします。

子どもを助けるのはあなたです。

児童虐待とは

- 身体的虐待(暴行傷害)
- ネグレクト(育児放棄)
- 心理的虐待(言葉の暴力)
- 性的虐待(子どもへの性的行為等)



沖縄警察署 TEL 932-0110

「沖縄の歴史、文化、言葉があってこそその“うちなーんちゅ”」

沖縄ハンズオンNPO 児童センタースタッフ
比嘉 紗弥

「はいきーい！はいたーい！」私が勤めている児童センターでは、元気良くしまくとうばで挨拶をする子どもたちの声が聞こえてきます。沖縄ハンズオンNPOが運営している児童センターで働き始めた時、しまくとうばを使う子ども達をみて、私も沖縄の歴史文化を残し続けていく為に、何か行動を起こさなくてはという気持ちが芽生えたことを覚えています。

私達の児童センターでは、沖縄の歴史文化を残すための活動の1つとして、しまくとうば紙芝居の製作や伝承・披露に取り組んでいます。この活動では、共感を生み出す特性をもつ紙芝居を使うことにこだわり、サウンドスケープ（音と景色を融合させた空間）づくりにも力を入れています。また、日頃からお世話になっている子育てわらべうたいっぽの会 比嘉文子先生（沖縄市松本在住）からの「遊びや歌、昔話を通して、親の愛情・しまくとうばの温もりに触れる」という教えも採り入れ、学ばせて頂いています。

私はこのような活動をする中で、うやふぁーふじ（親先祖）からの教えや、文化のもつ意味や歴史的背景を伝えることで、歴史文化やしまくとうばへの思い（ウムイ）を、子どもたちが感じるきっかけになるのではないかと考え始めました。実際、沖縄県教育委員会の「学校教育における指導」努力点に「地域の自然・歴史・文化の重視」との項目があり、教育現場には沖縄の歴史文化授業の充実が求められています。しかし、現在はコロナ禍で休校が相次ぎ、総合学習や学校行事などの時間が削減され、沖縄の歴史文化を学ぶきっかけとなる時間が削減されるのではないかと危惧しています。

しまくとうばを話せる方が減少する中で、先祖から継承されてきた歴史文化の大切さが分からなくなる日がきてしまうかもしれません。私は、子どもたちの周りに沖縄の歴史文化、そしてしまくとうばが、当たり前のように溢れるような環境づくりに貢献していきたいです。

御衆様（ぐすーよー）次世代ぬ童達（わらびんちゅー）とう一緒（まじゅん）、今（なま）ぬ世（ゆー）互（たげ）に命（ぬち）果報（がふう）ぬ世（ゆー）んかい向（ん）かてい、歩（あつ）ち行（い）かなやーたい。

